



大正 4 年頃 鷺池 奈良名勝写真帖



昭和 31 年 若草山 厚見昌彦氏



昭和 33 年 土産物行商人 小城一郎氏



昭和 32 年 白ちゃん 岡田庄三氏

現代奈良協会「月刊奈良」2020年2月号 (令和2年2月1日発行) 特集『Happy 140th Birthday! 奈良公園』

令和2年(2020)2月14日140歳の誕生日を迎える奈良公園。明治13年の開園以来、奈良県民の憩いの場として愛されてきた奈良公園の歴史を紐解こう！ 「月刊奈良」紙面より。

Happy 140th Birthday! 奈良公園

2020年2月14日に140歳の誕生日を迎える奈良公園。明治13年の開園以来、奈良県民の憩いの場として愛されてきた奈良公園の歴史を紐解こう！

奈良公園の七・不・思・議

- その1 奈良公園には 開園時間はない!**
奈良公園には門や柵がないので、出入りは自由。朝の薄んだ空の中であつたりと暮らすシカや、水辺に集まる鳥たちなどの観察もおすすめ。ただ、毎日大社や興福寺、東大寺などは拝観時間があるので、注意を。
- その2 木々があるのに 見通しがいい。**
奈良公園の木々は下部2メートルほどに枝や葉っぱがないのが特徴。ディアライン(鹿指食線)と呼ばれ、シカが枝葉を食べるため、正倉院の南側にある枝垂れ桜は「おかつ桜」と呼ばれる独特の形状になつた木もある。
- その3 飛火野に落雷を受けた大木がある。**
落雷で根本が腐み、幹も分なななつてしまつているが、葉が茂り、生命力がみなぎる同季生木「パワーストーン」
- その4 飲み物が買えない 自動販売機がある。**
奈良の鹿愛護協会が、奈良市内を中心に設置している奈良の鹿保護活動支援自動販売機がある。「現金」と書かれたボタンを押すと券金がで、商品が出てこなし。
- その5 竹が共生する不思議な ムクロジの木がある。**
木の内部にできた空洞から竹がまっすく伸びている不思議なムクロジがある。春日大社の参道から奈良国立博物館へ抜ける小道に立つ。
- その6 シカの糞は毎日合計約1トトン。**
毎日合計約1トンの糞をするというシカたち。しかし、奈良公園が糞で埋まることはないのは、ムクロジのおかげ。シカの糞を分解し、美しい芝に作り、それをまたシカが食べる。
- その7 奈良公園のシカが行った 一番遠くの散歩は御堂筋。**
進駐車が御堂筋で見つけたシカを、天王寺動物園へ連れて行くと、角が切つてあつたので、奈良公園のシカとどわかつたか。